

おおむた 市議会だより

第201号

平成29年度
臨時会・6月議会

平成29年(2017年)8月1日発行

インターネット議会中継配信
過去の録画*も視聴できます

大牟田市議会

検索

※平成24年度以降



市制100周年を盛り上げる「大牟田の熱い夏」



過去最大規模でにぎわった一万人の総踊り

【主な記事】

- 平成29年度 議会報告会を開催します／ぎかいの話題(2、3ページ)
- 特集市制100周年記念事業関係／おおむた自慢(12ページ)

ぎかいの話題

平成29年度 議会報告会を開催します

平成29年度議会報告会を下記の日程で開催します。

去る3月1日に市制施行100周年の節目を迎え、次の100年に向けた新たなスタートを切りました。

今後100年を見据えたまちづくりと、本市の発展に取り組まなければなりません。

今年で7回目

議会報告会は、大牟田市議会基本条例に規定した議会活動サイクルの重要行事の一つとして、市議会全体で取り組んでいます。市民に開かれた議会、市民参加を進める議会を目指し、議会の活性化を図り、豊かなまちづくりの実現

にまい進していくため平成23年度から毎年実施しています。

また、議会報告会は、議員が3つの班に分かれ、役割を分担し、テーマに沿って市民の皆さんに日頃の議会活動の一端を報告するとともに、率直な意見をお聞かせいただく重要な機会としています。



総合福祉センター（昨年8月1日）



大正小学校体育館 ミーティングルーム（昨年8月4日）

開催日程・会場

開催日	時間	会場	主な対象校区
8月1日(火)	午後7時～8時30分	大正小学校体育館 ミーティングルーム	大正、中友
8月2日(水)	午後7時～8時30分	三池地区公民館 研修室A	高取、三池、羽山台
8月3日(木)	午後7時～8時30分	手鎌地区公民館 研修室A	明治、手鎌
8月4日(金)	午後7時～8時30分	吉野地区公民館 研修室	銀水、上内、吉野、倉永
8月16日(水)	午後7時～8時30分	駛馬地区公民館 視聴覚室	駛馬南、駛馬北
8月17日(木)	午後7時～8時30分	勝立地区公民館 研修室	天の原、玉川
8月18日(金)	午後7時～8時30分	総合福祉センター 大会議室	白川、平原
8月21日(月)	午後7時～8時30分	三川地区公民館 研修室A B	みなと、天領
8月26日(土)	午後2時～3時30分	労働福祉会館 中ホール	大牟田中央

※各会場とも駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等でお越しください。
 ※手話通訳及び要約筆記は、全会場で行う予定です。

ぎかいの話題

委員会メモ

今年、報告する内容は

- ① 市制100周年 大牟田市魅力再発見
～住みよいまちづくりと情報発信～
- ② 28年度の議会の主な取り組み 等

報告の前半

今年、報告の一つとして、①「市制100周年 大牟田市の魅力再発見～住みよいまちづくりと情報発信～」をテーマにしました。

今年、市制100周年。

我がまち大牟田の大きな節目となる記念の年です。

大牟田の魅力を再発見し、市内・市外に広く発信し、大牟田をアピールしていく方法などについて皆さんと考えたいと思います。

また、シティプロモーションのわかりやすい説明や取り組み状況及び議会としての対応について、簡単な説明もあわせて報告します。



それなら、
おおむた

シティプロモーションの
キャッチフレーズとロゴ

シティプロモーションとは…

まちの魅力を発掘・創出し、市内外に発信することで、都市の良好なイメージを形成し、地域住民の愛着の醸成、更には自治体の知名度とイメージの向上を図ること

報告の後半

後半の報告では、②「市議会として平成28年度に取り組んだ主な事例」として、「災害に係る対応の充実」、「まちづくり・活性化特別委員会からの要望（子育て支援策など）」について報告します。

その後の質疑応答や意見交換を通して、市民の皆さんと

情報交換を行い、今後の活動に活かしていきたいと考えています。

皆さんのご来場をお待ちしています。



おおむた「大蛇山」まつり

大牟田市シティプロモーション戦略

【総務委員会】

4月21日の委員会で、「市民の大牟田への愛着と誇りの醸成」と「市外から見た大牟田のイメージと知名度の向上」を目的として、大牟田市シティプロモーション戦略を策定する旨の説明を受けました。

4月から同戦略のもと、全市的なシティプロモーションを推進しています。

延命球場及び諏訪公園
テニスコートの改修

【市民教育厚生委員会】

6月8日の委員会で、延命球場内野グラウンド舗装及びスコアボード改修（電光掲示板）、諏訪公園テニスコート改修（全面人工芝張替え）を、日本スポーツ振興センターtoto助成を活用して改修を行う旨の説明を受けました。

今年度内には改修工事が行われる予定です。

中心市街地等の活性化に
向けた取り組み

【都市環境経済委員会】

6月7日の委員会で、大牟田商工会議所では、タウンマネージャー事業を実施し、街なか再生マネージャーと空き店舗活用アドバイザーをタウンマネージャーとして配置する旨の説明を受けました。

本市も本事業に要する経費の一部を助成し、商工会議所と一体的に中心市街地の活性化を推進していきます。

まちづくり総合プラン

【まちづくり・活性化特別委員会】

4月27日の委員会で、本委員会からのまちづくり総合プラン等に対する意見（17項目）に係る成果、課題等について、各党派・委員からの意見を持ち寄った上で、委員間討議を行い、委員会所感としてとりまとめました。

さらに、これまでの本委員会の活動について振り返り、今後につなげるべく委員間討議を行いました。

本会議運営のあらまし

本会議運営

■ 各委員会の構成変更、副議長に平山光子議員を選出

臨時会

平成29年度第1回臨時会は、5月22日に招集され、1日間の会期で運営しました。

臨時会では、専決処分の議案2件及び委員会条例の一部改正等の発議2件を、それぞれ承認、可決しました。

また、各委員会の構成変更、正副委員長等の選出等を行い、最後に平山伸二前副議長の辞職に伴う副議長選挙を行い、

新たに平山光子副議長を選出しました。

■ 平成29年度大牟田市一般会計補正予算などを可決

6月議会

平成29年度6月議会は、6月12日に招集され、6月23日までの12日間の会期で運営しました。

定例会で審議した議案等は、2億4,754万4千円を追加する一般会計補正予算などの議案7件、予算の繰越しについての報告等8件、監査委員

の選任、大牟田市農業委員会委員の任命についての議案10件、請願1件及び意見書案の発議12件の計38件でした。

本会議では、観光・教育・福祉に関するまちづくり、人口減少対策などの諸課題に10人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質問しました。

本会議最終日までに、請願1件、意見書案の発議5件を除いた議案、発議をそれぞれ承認、可決、同意して本会議を閉会しました。

議会日誌（4月～6月）

- 【4月】 7日 各派代表者会、都市環境経済委員会
10日 議会改革特別委員会
14日 各派代表者会、(ジャー坊議会)、議会報編集委員会
18日 議会報編集委員会
21日 総務委員会
27日 まちづくり・活性化特別委員会
- 【5月】 8日 各派代表者会
9日 市民教育厚生委員会
11日 各派代表者会
15日 各派代表者会、議会運営委員会
22日 第1回臨時会本会議、各派代表者会、議会運営委員会、総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会、広報広聴委員会、広報広聴委員会広聴部会
- 【6月】 26日 広報広聴委員会広聴部会
5日 各派代表者会、議会運営委員会
6日 広報広聴委員会広聴部会
7日 都市環境経済委員会
8日 市民教育厚生委員会、総務委員会
9日 広報広聴委員会
12日 各派代表者会、議会運営委員会、第2回定例会本会議〔開会〕、広報広聴委員会広聴部会
16日 第2回定例会本会議〔質疑質問〕、請願等調整委員会
19日 第2回定例会本会議〔質疑質問〕
20日 第2回定例会本会議〔質疑質問〕、請願等調整委員会
21日 総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会
23日 各派代表者会、議会運営委員会、第2回定例会本会議〔採決、閉会〕、広報広聴委員会広聴部会・広聴部会

6月第二日曜日は「花の日」

高取聖マリア幼稚園から、キリスト教では6月第二日曜日が花の日とされているとして、議会に花が贈られました。園児の笑顔が印象的でした。



永年勤続表彰伝達式

5月24日の全国市議会議長会第93回定期総会において、5人の議員が永年勤続表彰を受け、その表彰伝達式を6月12日に議場で行いました。

■表彰議員

(議員として10年以上、左から順に) 森遵議員、平山光子議員、境公司議員、光田茂議員、徳永春男議員



行政視察受入（4月～6月）

月	日	都道府県	団体名	視察項目
4	11	富山県	小矢部市議会	議会改革
	20	福島県	いわき市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
	25	東京都	西東京市議会	公の施設における指定管理者のモニタリング
	26	青森県	青森市議会	重要港湾三池港を活用した地域振興
5	10	宮城県	仙台市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
	11	香川県	観音寺市議会	一般廃棄物等福祉収集事業
	12	埼玉県	戸田市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
	17	東京都	日野市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
	18	埼玉県	新座市議会	認知症施策
	19	山形県	天童市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
	24	埼玉県	朝霞市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
6	25	三重県	三重郡菰野町議会	世界遺産三池炭鉱を活用した観光振興
	27	岐阜県	海津市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業

代表質問

住み続けたい魅力ある大牟田に 人口減少と歯止め対策



公明党議員団
塩塚 敏郎 議員

市長の政治姿勢

問 大牟田市の地方創生の取り組み状況を聞きたい。

答 平成28年度は、独身者を対象とした縁結び支援事業や、子ども医療費の助成拡大、児童生徒の学力向上に向けた大牟田学力ブラッシュアップ推進事業等に取り組むとともに、新商品開発等支援事業や、就職をふやす企業面談会や合同就職会などに取り組んでいる。また、シティプロモーションや、大牟田た〜んとよかところ協議会の設立に向けた取り組みを進め、プロモーション活動や現状課題への取り組み支援を行ってきた。

これらの取り組みは、おおむね順調に進捗していると認識している。

問 市内大学生の住民登録の効果は。

答 まちづくりを進めていく上では、重要な人口。例えば、本市の選挙権が発生するため、本市行政に青年層の意見が反映されることが考えられる。

問 観光資源を生かしたまちづくりとして、大牟田た〜ん

とよかところ協議会との連携について聞きたい。

答 商工会議所や観光協会など14団体で設立された大牟田た〜んとよかところ協議

会は、現在、3部会で具体的な取り組みが検討されている。地域資源を最大限生かすなど域内の消費拡大につなげる必要があり、本市も連携し取り組みを進めたい。

文化の力による地域活性化

問 大牟田市文化芸術振興プランの取り組み状況は。

答 今年度は、本市出身の絵本作家内田麟太郎さんにスポットを当て、テーマ別展覧会を開催する予定。

本プランは、他部署、他団体と協働で行う事業も多く、今後も関係機関等と連携を図り、計画的に事業を実施していきたい。



市制100周年バースデーセレモニー

問 市制100周年記念事業の取り組みを聞きたい。

答 プレ事業としてNHKのど自慢など誘致し、機運を盛り上げ、3月1日にバースデー

セレモニー、同月九州うまかもん祭りを開催。これらの催しで12万8,000人も多くの参加をいただいた。

安全で安心して暮らせるまちづくり

問 生活道路と水路における管理と整備の取り組みは。

答 道路や水路に関する要望は非常に多く、特に市民の生命、身体にかかわる緊急性の高いものは至急確認し、まずは応急的な対応を行い、安全性の確保に努めている。

今後も予算の確保に努め、可能な範囲で地域等の御協力もいただき、安全で安心な生活環境づくりに取り組みたい。

問 通学路・通園時の安全対策を聞きたい。

答 教育委員会や警察、道路管理者を中心とした大牟田市通学路安全推進会議で、危険箇所の把握、対策の実施を行っている。

通園時の安全対策は、送迎時の交通規則の遵守、注意喚起、通園バスへの配慮、職員への研修等も実施されている。

問 本市の避難勧告、避難指示や避難情報の周知方法は。

答 避難勧告等の災害情報は、防災行政無線の屋外拡声器や個別受信機、また、広報車、愛情ねっと、FMたんとう等を通じ、周知に努めている。

本年度は、新たに音声ガイドダンスや聴覚障害の方に事前登録による災害情報ファクスも導入。今後もより効果的な周知方法の研究を行いたい。

100周年をきっかけに多くの政策が連携できる仕組みづくりを



市長の政治姿勢

問 今の国政全般に対する市長の評価を聞きたい。

答 経済や雇用は回復の実感が乏しく、財政面も厳しい中、地方創生や人口減少の取り組みには国の強力な継続支援が必要。改正組織的犯罪処罰法が成立したが、国会では、慎重な国民的議論を踏まえて審議されるべきと考える。

問 100周年記念事業や様々な政策を有機的に結びつける組織が必要と考えるが。

答 人口減少、少子高齢化など、自治体の仕事も多様化・複雑化している。さらに、限られた資源で事業を推進するには、マネジメント力と政策分野を超えた連携が不可欠。

一方、毎年行政評価などにおいて、部署をまたいだ連携の可能性を検証している。

問 「まちづくりはひとつづくり」と言うが、奨学金制度の財源にふるさと納税を活用してはどうか。「ジャー坊奨学金」と名づければ、シティプロモーションにもなるのでは。

答 経済的な理由で就学が困

難な人の教育機会の充実や、若年層の定住促進などを目的とする奨学金制度の導入を検討する中、一番の課題は財源の確保となっている。

ふるさと納税の活用は寄附額の増減が課題だが、引き続き検討していきたい。

再発言 寄附額は増減するため、一旦基金に積み立てる給付型奨学金を検討されたい。

問 東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致の本市の姿勢と、これまでの対応について聞きたい。

答 市民の皆さんが世界のプレーを直接見ることができ、選手と触れ合える貴重な機会を提供できる取り組みである。

特に、子供たちには、スポーツへの夢や目標を持つことにつながるなど、スポーツ振興を図る上でも大きな意義があり、福岡県が開催する連絡会議に出席し、情報収集を行っている。本市独自の誘致は現実的ではなく、県と連携しながら取り組みたい。

問 パラリンピック誘致は。

答 同様に県と連携し、競技団体や障害者団体等の御意見もお聞きしながら、キャンプ地誘致に取り組む。

人権のまちづくり

問 他都市には隣保館などの

人権啓発拠点がある。本市にも必要と考えるが。

答 昨年制定された人権に関する法律の趣旨を踏まえ、関係機関と連携しながら拠点機能を充実させていきたい。

これからの教育行政

問 道徳の教科化についての教育長の考えを聞きたい。

答 平成27年3月の学習指導要領の一部改正により、特別の教科となった。一人一人の児童生徒が、道徳の価値内容にしっかり向き合う、考える道徳、議論する道徳への質的転換を図るためと認識する。

再発言 多くの課題や心配が出ています。少しでも解消されるよう取り組みたい。

問 特別支援教育支援員の必要性について聞きたい。

答 児童生徒一人一人の状況に応じたきめ細やかな支援を行う上で、ぜひ必要と考える。

問 配置時間について、3月の議会、予算特別委員会での複数の議員からの意見・要望を受けての対応は。

答 多くの御意見をいただいた。一人一人の児童生徒の実態や保護者の希望を踏まえながら、今後も実態に合わせた配置時間並びに支援内容を考慮していきたい。



代表質問

市民の暮らし支える市政に



日本共産党議員団
高回 講治 議員

憲法改正発言への認識

問 安倍首相の期限を決めた憲法改正発言は、海外での無制限な武力行使に狙いがある。憲法9条が改正されれば、日本の平和も国民生活も、暗たんたるものになるので、反対すべきだ。改憲発言と憲法9条が果たしてきた役割についての市長の見解は。

答 憲法改正は国民生活に大きな影響をもたらす。慎重な国民的議論を踏まえた上で判断がなされるべき。戦後70年余の平和は憲法9条によって保たれてきており、憲法9条は非常に大切なものとする。

共謀罪法と市長の見解

問 いわゆる共謀罪法は、平和や、人権にかかわる問題。戦争をできる国家づくりのための基盤の一つの制度だと思うが、地方自治と暮らしに及ぼす影響はどうか。

答 国民に十分な理解が得られていると言えない状況という意味において、国会で十分な議論が尽くされず、大変残

念に思う。

国民健康
保険制度

問 来年度からの国保の都道府県化まで1年を切った。標準保険料率や県への納付

金額などを早く示させないと、市の準備作業や議会・市民の検討時間が確保できない。

国・県の作業状況はどうか。

答 県はまだ標準保険料率等を示していない。それがないと広域化に向けた十分な作業ができない。国・県に早期の情報提供を求めている。

問 保険料率や保険料の決定は、地方自治体の自主決定権で本市の実情を踏まえた設定を行うべきだと思うが。

答 県は今のところ県内統一の標準保険料率の考えはないが、国は県内統一の考えもあり、最終的には統一した標準保険料率になる可能性もある。

問 国保運営で苦勞している自治体の救済基金として財政安定化基金があるが、内容等についてわかっているのか。

答 県は平成30年度には約66億円を積み立てる予定。自治体への貸し付けは翌々年度から3年間で償還（無利子）、交付は収納不足額の2分の1以内、翌々年度から1年間で償還の予定。

問 県内自治体の82%が年間約150億円もの一般会計からの法定外繰り入れで、苦しい

国保財政を支えている。広域化ではその約80%を禁止しようとしているが、根本的な問題点、運営困難の原因が解決するのか非常に不安だが。

答 国の財政支援が27年度1,700億円、30年度以降3,400億円予定されている。今後は、各自治体、県全体の中で、各保険者が支え合うことになる。

問 保険料の収納率向上や医療給付費の抑制など頑張った自治体に交付金を増額する保険者努力支援制度は、自治体間競争や格差を生み出す危険性があると思うが。

答 制度自体は、国民健康保険の財政基盤を強化するために設置されたものである。

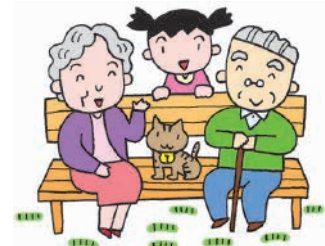
介護保険制度

問 来年度からの第7期介護保険事業計画のポイントは。

答 地域包括ケアシステムの深化・推進、医療・介護の連携推進、地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進が大きな三つの柱と考える。

問 介護保険制度が改正され、医療と介護と福祉を一体的に運用した安上がりの社会保障制度の構築を危惧している。介護医療院への見解は。

答 今後のサービスのあり方は利用者の立場で整理したい。



仕事があって、そこに人が集まり、まちが形成される



自由民主党議員団
徳永 春男 議員

有明圏域定住自立圏共生 ビジョンの取り組みと期待

問 有明圏域定住自立圏共生ビジョンの22施策では、各自治体の予算の算出が異なっており、事業費の枠組みのあらし方に工夫が必要と考えるが、

答 各自治体で予算措置された項目ごとの事業費用をそのまま合算している。積算内容を統一するなど、わかりやすく全体像をあらわせるような工夫も必要と思う。幹事会や部会等で協議していきたい。

地方創生における 人口減対策

問 仕事があり、人が集まりまちが形成される。雇用創出には、働く場となる企業の誘致や中小企業への支援、人材育成は重要。各工業団地等の企業進出や企業誘致の状況は、

答 工業団地では、現在53社が進出し、雇用は約1,700名。その他の工場適地では、過去10年間で8社の新增設が行われ、約400名の雇用増。合計で61社、約2,100名の雇用増。

最近1年間では、テクノパークに4社、エコタウンに1

社、その他の工場適地に2社が新增設。

平成26年までの過去10年間の工業統計の推移では、事業所数は172から139へ約20%

減少したが、従業員数は6,428人から6,797人へ約6%の増、製造品出荷額は2,527億円から2,771億円へ約10%の増となった。

テクノパークが完売したため、新たに内陸型工業団地の可能性調査を行う予定。

問 中小企業への支援対策は、

答 平成28年度は、技術相談や講演会・品質管理セミナー等を開催したほか、技術開発や販売力強化に取り組む企業に対し、26件、約1,200万円の市の補助制度を適用。

また、地域活性化センターの技術アドバイザー3名、取引拡大アドバイザー2名及び産学連携コーディネーター1名による相談業務や補助金等の申請支援では、平成28年度は、延べ475社の企業訪問を行い、16件、約2億4,000万円の国・県等の補助採択を受けた。取引拡大では、取引拡大アドバイザーを1名増員、強化し、21件の新規取引が成立した。

問 新卒者の地元企業への就職支援は、

答 高等学校や高等教育機関の新卒者の地元への就職は非常に重要。高校2年生を対象に就職ガイダンスの開催、学

校や保護者に地域企業の情報提供、先生方と企業との意見交換会や企業見学会も実施。

今年度は、地域企業の魅力をPRする動画の制作への補助や動画は、市や企業などのホームページに掲載し市内外の学生やUIJターン希望者等へ積極的に情報発信したい。



高校生の通学風景

問 将来対象となる保護者にも学童保育に関するニーズ調査が必要と考えるが、

答 今後の学童保育所等の利用希望者の増加を踏まえ、待機児童の解消に向けた施策の検討が必要と認識している。

議員要望の、アンケート調査の対象者、内容や実施時期の前倒しも検討中。

職員及び嘱託職員等の 適正配置の考え方

問 職員の適正化方針2016を踏まえ、現時点での職員数、また、職員配置の考え方は、

答 平成29年4月の目標職員数を849人としているが、現在の職員数は839人。計画より10人少なく進捗しているが、類似団体との比較では約50人多い状況にある。職員配置については、政策立案などの行政運営の核となる部分や公権力の行使、民間による業務の遂行が図れない業務などを中心に正規職員を配置していく。

一般質問



公明党議員団
今村 智津子 議員

動物園の駐車場
不足の課題解決を

問 深刻な駐車場問題の課題解決に向け、早急な検討が必要と考えるが、今後の方針は。

答 公共施設の利活用に関す

る方針では、旧延命中学校の活用を検討するなど駐車場の課題解決に向け鋭意取り組む。

再発言 立体駐車場の建設など駐車場解消に努められたい。

延命公園施設全体の
イメージアップを

問 延命公園施設の代表である動物園のさらなるイメージアップを図るため、市民ボランティアによる花いっぱい活動を検討できないか。

答 花によるおもてなしは、花の維持管理なども生じるた

め、まずは、指定管理者との十分な協議が必要と考える。

市民ボランティアなどの仕組みづくりもあわせて検討し、さらなる動物園の魅力づくりを図っていききたい。

人工内耳装用者への支援

問 人工内耳装用者は、維持費も含め、経済的負担が大きい、支援が必要と考えるが。

答 買い換え等の費用支援は、他都市の取り組み状況含め情報収集にまずは努めたい。



社民・民進・護憲クラブ
森田 義孝 議員

空き地及び空家等対策計画
への空家特措法の反映

問 空家特措法の財政及び税制上の措置がどのように対策計画の施策に反映されるか。

答 財政及び税制上の措置に

ついては、対策計画の施策に掲げており、国の補助などの活用や固定資産税等の減免制度など税制面の調査・研究を引き続き行っていききたい。

再発言 対策計画では、空家特措法の意図を十分に反映し、適切な空き家等対策と利活用、市民周知をお願いしたい。

合併処理浄化槽の普及促進に向けて
追加された県費補助事業への対応

問 今年度から平成37年度までの時限措置とし、①単独浄化槽の撤去費、②くみ取り便

槽の撤去費及び③配管費に対する助成が県費補助事業に追加された。この県費補助事業への本市の対応は。

答 今後、県費補助事業なども含めて、合併処理浄化槽設置促進のあり方を検討したい。

再発言 追加された県費補助事業への対応は検討中とのことなので、早急に要綱等へ新たな補助メニューを追加し、県費補助事業を受けられるよう対応するとともに、本市独自の上乗せ補助とあわせて進めていただきたい。



自由民主党議員団
今泉 裕人 議員

中心市街地の
にぎわいづくり

問 中心市街地の活性化は、本市の大きな課題である。

宮崎県日南市の商店街は、しっかりとしたコンセプトで

取り組み、成功事例として全国的に取り上げられている。

本市はどんなコンセプトで街なかストリートデザイン事業等を計画しているのか。

答 中心市街地活性化基本計画の5年間で最後のチャンスとの思いで、先行事例も勉強し、取り組みを進めていく。

有明海沿岸道路と連携した
三池港の利活用

問 ことし9月に有明海沿岸道路の徳益～柳川西IC間が開通し、沿線の大牟田市・み

やまし・柳川市・大川市の4市が直結することにより、三池港の取扱貨物量の増加が見込めるが、これに向けた取り組みを聞きたい。

答 国・県・市等で構成するマイポートみいけ利用促進協議会では、さらなる取扱量の拡大に向けて、①大川・柳川地区と三池港を結ぶ区間の時間短縮による物流の向上、②国際コンテナ航路を利用する荷主企業への助成金制度等をPRし、荷主企業へ集中的なポートセールを展開していく。

一般質問



自由民主党議員団
田中 正繁 議員

総合戦略の進捗状況と
アクションプランの見直し

問 計画の推進における、行政・官民連携・民間の役割は。
答 市民の皆さんには行政との協働も考えて、今の現状に

危機意識を持ち、自分たちで何ができるかも考え、一緒に行動をしていただきたい。

問 アクションプログラムの見直しはどう進めていくのか。
答 行政評価を用い、必要に応じて新規事業の追加や事業の拡充・縮小を行う。評価結果は、決算時に提出したい。

シティプロモーション戦略

問 基本方針を具体的にどういうやり方で進めていくのか。
答 基本方針に基づき職員か



無所属
塚本 三作 議員

時宜にかなった憲法改正
機運の高まりと市長の見解

問 高まりつつある憲法改正機運に対する市長の認識は。
答 日本国憲法は国の最高法規であり、国民生活の根幹を

なすもの。改正となれば国民生活に大きな影響をもたらすことが考えられる。自民党運動方針では、国民主権・基本的人権の尊重・平和主義の基本原則は継承されると承知している。安倍総理の自民党総裁としての発言は、自衛隊を違憲とする議論が今なお存在する現状において、自衛隊の根拠を規定するなど、2020年の施行を目指しての発言と受けとめる。慎重な国民的議論を踏まえた上で憲法改正についての判断がなされるべきも



無所属
島野 知洋 議員

中学生の健やかな
成長を育む取り組み

問 どのような特色ある教育が行われているのか聞きたい。
答 ESD（持続可能な開発のための教育）を中心として

福祉教育や世界遺産学習などを行っており、学力向上や英語教育の充実にも努めている。
問 部活動における外部指導者の活用状況を聞きたい。
答 本年度、福岡県の事業である中・高等学校運動部活動活性化プロジェクトを活用した外部指導者7名と、大牟田市中学校体育連盟にボランティアとして登録された教職員外指導者7名の計14名に、指導いただいている。

再発言 部活動の外部指導者について調査・検証を行い、

ら情報発信を行うことが重要であり、市民の本市への愛着と誇りの醸成、大牟田のイメージと知名度の向上に向けた積極的な情報発信を行いたい。

中学校跡地の利活用

問 船津中学校跡地の多目的公共施設としての考え方は。
答 公共施設の再配置計画の見直しまで及ぶような話であり、施設の利活用の方向性が整理できた時点で、議会や地域にも示していきたい。

のと考える。
問 国民保護計画策定及び災害派遣要請の根拠法規は。
答 国民保護計画策定の根拠法規は、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律、いわゆる国民保護法第35条。災害派遣要請の根拠法規は、自衛隊法第83条である。本市では平成28年1月の寒波に伴う緊急断水の際に、福岡県に対し、自衛隊法第83条に基づく災害派遣要請の依頼を行い、自衛隊による給水活動が行われた。

県の事業の拡大へ働きかけをお願いしたい。

おおむた「大蛇山」まつり

問 従来の観覧形態の見直しについて聞きたい。
答 おおむた「大蛇山」まつり振興会としても、歩道の人の流れが悪く混雑している現状は課題として認識している。また、観客の動線確保などは、警察とも協議し、対応していく。

おおむた自慢



今年の大牟田の夏は アツイ

市制100周年の節目を祝う多彩なイベントの開催

大牟田市の100歳を祝うイベントが、市内各所で繰り広げられています。おおむた「大蛇山」まつりなど大変盛況でした。さらに盛り上げられることでしょう。そのような光景を「おおむた自慢」ではレポートします。



三川坑跡で「港まつり」

おおむた「大蛇山」まつりは、港まつりを皮切りに開催します。

今年の港まつりは、初めて近代化産業遺産である三川坑跡を会場に開催され、ステージイベントや総踊り、ランタンフェスタなどの催しに多くの方が来場されました。

また、約40店舗が軒を並べる「うまいもの市」には、長い行列があちらこちらにできるほど。市内の高校生が制作したランタンや小学生が描いた2,700枚の絵には明かりが灯され、癒しの空間を装っていました。炭鉱の歴史と日本の近代化を支えてきた遺産は、お祭りの活気に彩られ「新たな歴史づくり」としての側面を見せてくれていました。



「おおむた・九州うまかもん祭」に次ぐ第2弾



イメージ写真

「おおむた100キロリレーマラソン・世界遺産ウォーキング」が11月25・26日に開催されます。このイベントは、大牟田市制100周年記念事業実行委員会の特別記念事業「おおむた・九州うまかもん祭」に次ぐ企画です。そこでは、皆さんの健康づくりや絆づくり、及び近代化産業遺産や地域の物産などの魅力を発信することを目的としています。現在、実行委員会を中心に具体的な内容が検討されていますので、皆さんの職場の仲間や友人と参加されてみてはいかがでしょうか。

編集後記

今回から広報広聴委員会広報部会が担当します。市民の皆さんに少しでもわかりやすく、議会の動きを伝えられるように「議会の見える化」に取り組んでいきます。8月には市内9会場で議会報告会を開催します。そこでいただいた御意見をさらに議会活動に生かしていきます。よろしくお願ひします。(F)

編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】橋積和雄 【副委員長】古庄和秀

【委員】今泉裕人 山口雅夫 塩塚敏郎 松尾哲也 島野知洋

発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail : e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

印刷 株式会社野口印刷所